

みんなのテラス(仮称)の基礎工事開始

2011年10月23日

澤田 繁 著

歳時記ホームはこちら <http://www.go.tvm.ne.jp/~sawada/saijiki/saijikihome.htm>

みんなのテラス起工式のつづきとして書きます。

みんなのテラス(9m×4m)の基礎は、コンクリートブロック(一部軽石ブロック)とはり材料で構成することにしました、コンクリートブロックは起工式のとき、運び込まれていますので、梁になる材料は、清水高原産の唐松を敢えて使うことにしました。

太さはいろいろ、長さは4m20cmのものを予備1本入れて11本用意することにしました、植林したままで混んでいるところから1本、また1本という感じで数本を選んで1ヶ月をめどに倒して調達することにしました。

もともと混んでいるところなので、すんなり倒れるのは稀で最高1本に3時間かかりました、材料として使用するため、細切れにして倒すわけにはいかなかったのが時間がかかる理由です。



<唐松の間伐>

倒した木は4m20cmの長さに切断し、道までとりあえず搬送しなければなりません、一人の時間が多く、丸太を数本作り搬送する木の前後の下に置きコロの原理を使い押ししたり、引っ張ったりして出していきます、1本の倒した木からはほとんど2本の材料がとれます、従って下の方は太くて重たいので搬送は力仕事となりました。

みんなのテラスが、長く使えるようにするには基礎の部分、まずは皮をむくひつようがあります、皮むきこそは、根気が一番必要であることに加えなかなか力もいる作業ですので、私が最も苦手に行っている作業です。

それでも挑戦してみました、1本半を剥いたところで、根をあげました。つまるところこの作業保坂さんに半分やらしてもらえないか早速お願いしました。それでも後4本半、先が見えない感じがいやになる、日にちをかけて地道にやるしかないのかな。

伐採(9月11日開始)～皮むき(10月20終了)まで40日の空いた時間で揃えることができました。

いよいよ、みんなのテラス前まで輸送するときがきました。清水夫妻に活躍していただき軽トラに載せ、軽トラ3台分にて、無事輸送することが出来ました。

この作業おえホットしました。



<皮むきをした唐松>



<皮むきした唐松>